

# 日立労基協だより

—第22号—

発行所  
日立市幸町 1 丁目 21 番 2 号  
日立商工会議所会館 1 階  
社団法人 日立労働基準協会

電話 (0294) 23 - 3431  
E - mail:roukikyo@jsdi.or.jp  
編集兼発行人 大内 傳之助

新年あけまして  
おめでとうござい  
ます

## 年頭のご挨拶



(社)日立労働基準協会

会長 稲垣 直人

新年あけましておめでとうござい  
ます。会員事業場の皆様方には、日頃か  
ら日立労働基準協会の運営に対しまし  
て格別なるご支援、ご協力を賜り厚く  
御礼申し上げます。

昨年度の定期総会で柴田前会長の後  
任として皆様からご承認を頂き、また、  
理事以上の役員九名が交代し、新体制  
での運営となりましたが、お陰様を持  
ちまして平成二十二年度の事業計画を  
順調に進めることができ、重ねて御礼  
を申し上げます。

さて、全国の労働災害の状況と致し  
ましては長期的には減少傾向を示して  
おりますが、広範囲な影響を及ぼす事  
故や一度に多数の労働者が被災する重  
大災害が増加しております。また、県  
内の労働災害発生状況は、労働災害に  
よる死者数は減少、休業 4 日以上  
の死傷者数は増加している状況です。

こうした中、日立労働基準監督署管  
内では、昨年死亡災害が 5 件発生し、  
平成二十二年十一月から十二月まで死  
亡災害の撲滅を目標とした「緊急死亡  
労働災害防止活動」が実施されました。

ご承知の通り、労働災害は絶対に発  
生させてはいけないことであり、私達  
は、企業の重大な責務として、災害、

職業性疾病を阻止していかなければな  
りません。景気は改善傾向にあるとい  
われておりますが、まだまだ厳しい経  
済状況の中で安全衛生活動の低下が懸  
念されます。各事業場におかれまして  
は、労働災害の防止を最優先に、リス  
クアセスメントの導入・推進等、適正  
な安全衛生管理体制の確保をお願い致  
します。

当協会と致しましても、人材育成の  
観点から、技能講習及び特別教育を中  
心に関係法令に基づく労働条件、安全  
衛生等の普及・啓蒙を目的に活動を展  
開しており、労働災害が減少するよう  
会員事業場のニーズに応え昨年以上の  
活動ができるように、尚一層の努力を  
して参る所存ですので、今後ともご理  
解、ご協力のほど宜しくお願い申し上  
げます。

最後になりますが、会員事業場の皆  
様にとって飛躍の年となることをご祈  
念申し上げます、年頭の挨拶とさせて頂き  
ます。

謹賀新年

(社)日立労働基準協会

役員一同

## 年頭のご挨拶



日立労働基準監督署

署長 寺門 行輝

新年明けましておめでとうございます。  
 (社)日立労働基準協会と会員事業場の皆様には、旧年中は、労働基準行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

内閣府の月例経済報告等によれば、国内の景気は回復の動きはあるものの、このところ足踏み状態にあり、最近の急速な円高、長引くデフレ等の影響もあり、先行き不透明な状況となっています。また、雇用情勢についても、持ち直しの動きが見られるものの、失業率は依然5%超の高水準が続く、特に若年者の就職問題が大変厳しい状況が続いております。

このような中で、会員事業場の皆様におかれましては、大変厳しい経営環境下にあっても、企業活動を支える働く方々の労働条件の整備・改善や労働福祉の向上の大切さを深くご認識され、貴会の開催する労働管理セミナーや日立地区安全衛生大会への参加をはじめ、リスクアセスメント研修会、各種技能講習、特別教育等の積極的な受講などにより、労務管理の改善や自主的な安全衛生活動の活性化に精力的に取り組んでおられますことに、改めて敬意を表する次第です。

本年も厳しい経済・雇用情勢が続くものと見込まれますが、当署では、解雇手続き、賃金等法定労働条件の確保及び労働契約法等に基づいた適切な労働管理に向けた指導を重点に、引き続き、全力を挙げて取り組んでまいります。

昨年4月には、長時間労働を抑制し、労働者の心身の健康を確保するとともに仕事と生活の調和がとれた社会を実現することを目的として、改正労働基準法が施行されたところです。改正法の順守等による長時間労働の抑制、過重労働による健康障害防止に向けたより一層の取り組みをお願いいたします。

昨年の当署管内における労働災害(休業4日以上)は、ほぼ横ばい傾向にありますが、残念ながら、6年ぶりに死亡災害が頻発した年となりました。このため、当署管内では、貴協会をはじめ関係団体のご協力をいただき、昨年11月から年末まで、「緊急死亡労働災害防止活動」を展開したところです。

ご案内のとおり、本年は、わが国産業界における自主的安全運動が大正元年にスタートして100年目を迎えます。先人の安全にかけた思いと活動を振り返り、安全衛生意識の一層の向上と、リスクアセスメントに基づく安全衛生活動のさらなる進展を目指す年としたいと考えています。

最後に、当行政へのさらなるご支援をお願い申し上げますとともに、会員の皆様の益々のご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 謹賀新年

日立労働基準監督署

職員一同

## 平成 22 年度 日立地区安全衛生大会を開催

9月10日(金)、日立労働会館において、各企業の安全衛生管理責任者及び担当者 259 名が参加され、平成 22 年度日立地区安全衛生大会が、日立労働基準監督署のご後援により、盛大に開催されました。

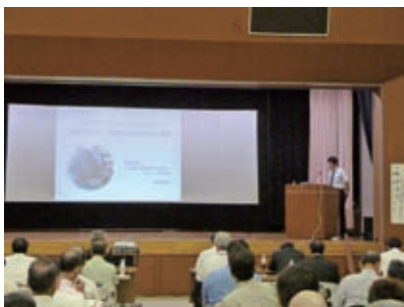
冒頭に表彰式が行われ安全衛生優良事業場賞に 2 事業場、功績賞に 3 名が表彰され、保科副会長と寺門署長より、祝辞とご挨拶をいただきました。続いて「全国労働衛生週間実施要綱」について、日立労働基準監督署第三方面の跡部安全専門官から説明をいただきました。

次に事例発表が行われ、平成 21 年度茨城労働局長奨励賞を受賞された、東京ガス(株)日立支社の設備部長 櫻村茂氏より、「私たちの安全衛生活動 ～交通事故0

をめざして～」と題した発表をいただきました。

特別講演は、筑波大学大学院人間総合科学研究科スポーツ医学専攻講師の前田清司氏より、「メタボリックシンドロームの確かな予防・改善のための生活習慣」と題した講演をいただきました。メタボ脱出のためには、「健康の大切さを理解し、運動の習慣化(出来ることから始める)、食生活の見直し」が大事とのことでした。続いて茨城産業保健推進センターの鈴木弘美氏より「メンタルヘルス対策支援センター事業について」の説明をいただきました。

最後に大会宣言を採択し、盛会のうちに終了いたしました。



特別講演 前田 清司氏



表彰式



事例発表 櫻村 茂氏

# 平成22年度 安全衛生研修会を開催

11月19日（金）、午後の半日を利用し、昨年と同様の3部形式による安全衛生研修会を、総勢70名の多数の参加をいただき、盛大に開催することができました。

第1部は、安全衛生優良事業場の見学会で、今年度は株式会社日立製作所情報制御システム社のご協力をいただいで、安全衛生活動の取組みや生産現場の管理状況を見学させていただきました。

同社は、電力、交通、発電等幅広い分野で制御システムのハードウェア、ソフトウェアを一貫生産している事業場でした。敷地面積は20万㎡あり、東京ドームの約4倍の広さとのこと。また、大みか工場発足に当り制定された、行動規範「GO綱領」の理念に基づく生産活動や安全衛生活動の取組みは、他の事業場の参考となるものでした。

第2部の特別講演は、ホテルテラスズスクエア日立において「落語で癒そう心のストレス」と題し、落語家の柳家小団治氏より講演をいただきました。

柳家氏は、落語家の立場から笑いを交えながら心の健康管理について話をされ、大変楽しい講演会となりました。

第3部の交流会にも柳家氏に出席をいただき、和やかな雰囲気の中で、担当者同士の交流を図っていただきました。



(株)日立製作所情報制御システム社にて記念撮影



特別講演 柳家 小団治氏

## 平成22年度 安全衛生関係各種表彰 受賞者紹介

### 1. 無災害記録証

・(第3種) 日立電線(株)日高工場 日立市

### 2. 茨城県産業安全衛生大会表彰

(1) 茨城労働局長表彰  
優良賞 日立電線(株)電線工場 日立市

(2) (社)茨城労働基準協会連合会長表彰  
事業場賞 高秋大建工業(株) 高秋市

功績賞 菊地肇氏 日立化成工業(株)山崎事業所 日立市

(3) 建設業労働災害防止協会茨城県支部長表彰  
事業場賞(株)長谷川工務店 北茨城市

(4) 陸上貨物運送事業労働災害防止協会茨城県支部長表彰  
事業場賞 日豊運輸(株) 高秋市

事業場賞 (株)NTCドリームマックス 日立市

(5) 林業・木材製造業労働災害防止協会茨城支部長表彰  
事業場賞 (有)佐川運送 高秋市

(6) 港湾貨物運送事業労働災害防止協会東京総支部日立支部長表彰  
事業場賞 (株)ヤマガタ 日立市

### 3. (社)日立労働基準協会会長表彰

(1) 安全衛生優良事業場賞

・(株)茨城サービスエンジニアリング 北茨城市

・神峯クリーンサービス(株) 日立市

(2) 功績賞

・大江良昌氏 日立セメント(株) 日立市

・久下沼文明氏 元協会運営委員 日立市

・岩田芳明氏 技能講習及び特別教育講師 北茨城市

謹賀新年

(社)日立労働基準協会  
運営委員会一同

## 事業場紹介コーナー

## J X 日鉱日石金属株式会社 日立事業所



日立事業所全景

所在地：日立市白銀町 1-1-2

業 種：非鉄金属製造業

従業員数：650名



弊事業所は、1905年に操業を開始した日立鉱山を源流としており、100有余年にわたり、この地において事業を営んでいます。弊社では、銅を背骨として、資源開発から金属製錬、電子材料、環境リサイクルまで幅広い事業を行っています。弊事業所では、銅・貴金属地金、銅箔、貴金属めっき材料の製造、産業廃棄物の処理および非鉄金属リサイクルおよび全社の技術開発など幅広い事業に従事しています。

弊事業所では、2006年から「日立地区リニューアル計画」を実施し、老朽化した倉庫等の解体・撤去を行いレイアウトの見直しを行うとともに、構内道路等のインフラの整備を行っています。この計画の一環として、2008年には総務などが入る総合事務所を大雄院地区から芝内地区に移転しました。

一方、次の100年を担う事業として、使用済みのIT機器、家電等から16種類の非鉄金属、レアメタルを回収するHMC（日立・メタル・リサイクリング・コンプレックス）工場を建設し、2008年から操業を開始しています。

弊社の親会社である新日鉱ホールディングス㈱は、本年4月に新日本石油㈱と経営統合を行い、「J Xグループ」が発足しました。これに伴い、弊社は、本年7月に社名を「J X日鉱日石金属㈱」に変更しました。弊事業所は、J Xグループの一員として、非鉄金属事業を通じて、エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて持続可能な経済・社会の発展に貢献してまいります。



総合集会々場にて撮影

## 全国産業 安全衛生大会に参加

10月6日（水）から8日（金）まで3日間、福岡市で開催されました全国産業安全衛生大会に、当協会から運営委員5名が参加しました。

大会は、1日目がマリンメッセ福岡での総合集会で、2日目からは、市内各会場に分かれての分科会でした。1日目の総合集会には全員で参加しました。総合集会では、祝辞・挨拶や表彰式等が行われた後、特別講演は、東海大学体育学部長で全日本柔道連盟理事の山下泰裕氏の「人生の金メダルをめざして」と題する講演でした。2日目からは、各自興味のある分科会に、それぞれ参加しました。（平成23年度は、10月12日から14日まで東京都千代田区他で開催されます。）

日立労働基準監督署からのお知らせ

# 必ずチェック 最低賃金

最低賃金は、  
暮らしの  
支えです。



使用者も、労働者も。



茨城県の最低賃金額が引き上げられました。  
最低賃金額以上の賃金が支払われていますか？ お確かめ下さい。

## 1 地域別最低賃金

件名	最低賃金額 (時間額)	効力発効日
茨城県最低賃金	<b>690円</b>	H22.10.16

## 2 特定 (産業別) 最低賃金

産業名	最低賃金額 (時間額)	効力発効日
鉄鋼業	<b>793円</b>	H22.12.31
はん用機械器具、生産用機械器具、 業務用機械器具製造業	<b>778円</b>	H22.12.31
計量器・測定器・分析機器・試験機・ 理化学機械器具、医療用機械器具・ 医療用品、光学機械器具・レンズ、 電子部品・デバイス・電子回路、 電気機械器具、情報通信機械器具、 時計・同部分品製造業	<b>772円</b>	H22.12.31
各種商品小売業	<b>744円</b>	H22.12.31

詳しくは日立労働基準監督署 (Tel 0294-22-5187) まで お問い合わせ下さい。  
茨城労働局ホームページ (<http://www.ibarakiroudoukyoku.go.jp/>) でも詳しい内容をお知らせしています。

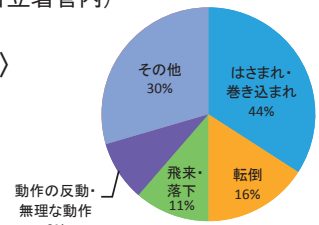
# 日立労働基準監督署管内の労働災害発生状況 (速報)

日立労働基準監督署管内の平成22年発生の労働災害発生件数（休業4日以上）の死傷災害は、11月30日現在で132件と、過去最小であった平成21年と同期比で減少しているものの、死亡災害は5件発生（12月20日現在）し過去5年間で最も多い年でした。

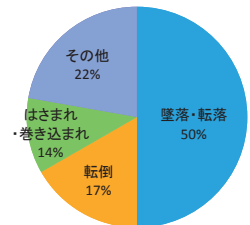
平成23年は、重篤災害につながる墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ、交通労働災害の防止を重点に、死亡労働災害の撲滅に全力を挙げて取り組むとともに、リスクアセスメントの実施によりリスク低減に努め、ゼロ災害を目指していただくようお願いいたします。

・事故の型別災害発生の割合  
(日立署管内)

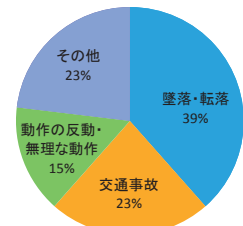
〈製造業〉



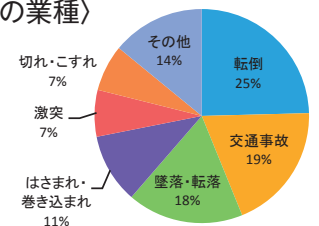
〈建設業〉



〈運輸交通業〉



〈その他の業種〉



業種	日立署管内 (業種別)			茨城県内 (業種別)					
	平成 22 年 死亡	平成 21 年 死亡	同期比 死亡	平成 22 年 死亡	平成 21 年 死亡	同期比 死亡			
製造業	食料品	4	6	-2	197	219	2	-22	-2
	木材・木製品	2	2		27	23		4	
	化学工業	6	8	-2	57	76	2	-19	-1
	窯業土石製品	1	3	-2	51	44	7	1	
	鉄鋼業	1		1	29	14		15	
	金属製品	10	11	-1	117	96	3	21	-2
	一般機械器具	3	3		51	27		24	
	電気機械器具	6	9	-3	23	25	1	-2	1
	輸送用機械器具	5	4	1	32	20		12	
	その他	6	4	2	95	115		-20	
小計	44	50	-6	679	659	7	20	-3	
建設業	土木工事	1	5	-4	64	65	2	-1	1
	建築工事 (木造建築工事以外)	9	7	2	105	99	3	6	1
	木造建築工事	4	4		37	46		-9	
	その他	4	8	-4	51	53	1	-2	-1
	小計	18	24	-6	257	263	6	-6	1
運輸交通業	13	15	-2	340	284	3	56		
貨物取扱業	2	1	1	29	22	1	7	-1	
林業	5		5	17	7		10	1	
商業	15	8	7	258	251	2	7	2	
通信業	7	8	-1	58	71		-13		
保健衛生業	13	11	2	92	96		-4		
接客娯楽業	4	10	-6	125	122	3	3	3	
その他	11	12	-1	366	297	5	69	4	
合計	132	139	-7	2,221	2,072	24	149	7	

11 月末までの労働災害発生件数（休業 4 日以上）： 死亡は内数

番号	発生日	事業の種類	職種・性別 年齢・経験年数	事故の型・起因物	災害の概要等
1	1月19日(火)	公園・遊園地	施設管理人 男性 40歳代 経験22年	激突・足場	修繕塗装のため足場が設置されたジェットコースターに、被災者を含め2名が搭乗し試運転を行ったところ、突き出ていた足場部材に激突した。
2	1月26日(火)	新聞販売業	新聞配達員 男性 50歳代 経験17年	交通事故・トラック	集金のため原付バイクで国道を走行中、右折しようとしてセンターライン付近で停止し対向車の通過を待っていたところ、後方から走行してきたトラックに激突された。はずみで対向車線に押し出され、対向車にも激突された。
3	1月30日(土)	新聞販売業	新聞配達員 男性 40歳代 経験20年	交通事故・バイク	朝刊配達のため原付バイクにて走行中、凍結していた路面でスリッパ電柱に激突した。
4	7月20日(火)	建築工事業	大工 男性 60歳代 経験45年	墜落・屋根	建築中の倉庫屋根上で下地板を張っていた被災者は、足を滑らせ屋根周囲に設置された足場の手すり幅木との間から約6m下に墜落した。
5	9月19日(日)	産業廃棄物処理業	作業員 男性 30歳代 経験10月	はさまれ・フォークリフト	フォークリフトでの作業をしていた被災者は、マスト下部にある油圧シリンダー付近からの油洩れを確認するため、マストに取り付けられたアタッチメントの下方に上体を入れていたところ、下降してきたアタッチメントに身体をはさまれた。

## 労務管理セミナーを開催しました

1 2 月 8 日（水）、「ゆうゆう十王・J ホール」（日立市十王町友部）において、日立労働基準監督署との共催による労務管理セミナーを、各企業の労務担当者など約 1 6 0 名の参加を得て開催しました。

冒頭、寺門日立署長よりご挨拶をいただき、続いて流通経済大学法学部の大場敏彦教授（労働法専攻）より「企業の安全配慮義務をめぐる問題について」と題し講演をいただきました。

大場先生には、近年の脳・心臓疾患や精神障害等に係る労災請求・決定件数や個別労働紛争相談件数などの統計データ、企業責任の法的根拠や安全配慮義務に係る判例理論を踏まえ、企業として取り組むべき過重労働やパワーハラスメント、メンタルヘルス対策について分かり易く説明していただきました。

特に、過重労働対策については、医師による面接指導を実施した結果において労働者を休職処分や勤務軽減等の措置をとるにあたっての判断や取り扱いについての対応方法、さらに労働者を職場復帰させる場合の留意点について、パワーハラスメント関連では、注意すべき「いじめ・嫌がらせ」の具体的な言動例を紹介し、上司が普段どのような点に注意して部下と接しなければならないのか、特に適正範囲を超えて人格と尊厳を傷つけるような言動は慎むべきである旨の話があり、参加者は大変参考になったものと思います。



講演をされる 大場敏彦 教授

講演の後、日立労働基準監督署中村第二方面主任監督官より「労働相談の現状について」、続いて日立公共職業安定所小磯所長より「新規学卒者採用のお願い」の話があり、参加者は最後まで熱心に聴講され盛会のうちに終了しました。

## 健康診断結果報告書の提出はお済みですか？

労働安全衛生法による各種健康診断は、定期的な実施と適切な事後措置によって各社の健康管理の重要な柱になっていることと思います。

さて、**一般定期健康診断**は労働者が 5 0 人以上の事業場が、有機溶剤や特定化学物質などの業務従事者が受診する**特殊健康診断**は労働者数に関係なく、実施結果を所定の様式（監督署に備え付けてあります）により所轄労働基準監督署長に**遅滞なく提出**することが義務づけられています。

昨年実施した健康診断の結果報告がお済みでない場合は、速やかに提出をお願いします。

なお、粉じん作業を有する事業場は、昨年のじん肺健康診断実施の有無にかかわらず 2 月末までに「**じん肺健康管理実施状況報告**」の提出が義務づけられておりますので、こちらもお忘れのないようお願いします。

詳細は日立労働基準監督署第三方面（Tel 0294-22-5187）へお問い合わせ下さい。

## ハローワークからのお知らせ

平成22年度(後期)

# 障害者就職面接会

～ひとつの理解が大きな希望へ～



### ◆◆◆ 求人・求職募集中 ◆◆◆

詳しくは、お近くのハローワークまでお問い合わせ下さい。

#### 土浦会場

- 2月10日(木)
- ホテルマロウド筑波  
土浦市城北町2-24
- 開催時間：13:00～15:30

#### 水戸会場

- 2月17日(木)
- ホテルレイクビュー水戸  
水戸市宮町1-6-1
- 開催時間：13:00～15:30

#### 鹿嶋会場

- 2月18日(金)
- 鹿島セントラルホテル  
神栖市大野原4-7-11
- 開催時間：13:00～15:30

#### 筑西会場

- 2月23日(水)
- 結城市民情報センター  
結城市国府町1-1-1
- 開催時間：13:00～15:30

#### 日立会場

- 2月25日(金)
- 国民宿舎「鶴の岬」  
日立市十王町伊師640
- 開催時間：13:00～15:30

【主催】ハローワーク・厚生労働省茨城労働局・茨城県・茨城県雇用開発協会

※各会場とも受付は12:30からとなります。



## ●●●●●●●● 事業主の皆様へ ●●●●●●●●

**平成23年3月新卒者対象の求人がまだまだ不足しております！**  
**これからを担う若者の採用をお願いします！**

平成22年度の新規高等学校卒業者をめぐる就職環境は、厳しい状況にあった昨年と比較して内定率が57.5%（10月末現在）と1.3ポイント低下しております。

10月末現在で、就職未内定が155人となっており、仮にこのまま卒業期を迎えるとすれば、就職希望者に対する求人数が大幅に不足し、就職未決定者が多数にのぼるのではと懸念しております。

こうしたことからハローワーク日立では、「**学生就業相談コーナー**」を設置し、**高卒ジョブサポーター2名・大卒ジョブサポーター2名**を配置し、関係機関と連携するほか、さらに、学校とハローワークが連携し、新規学校卒業者の就職が実現するよう全力を挙げて求人の確保に取り組んでおります。

つきましては貴社におかれましても、厳しい経済情勢にあるなかで、すでにご尽力いただいていることとは存じますが、新規学校卒業者のあと1人の採用枠拡大についてご高配を賜りますよう切にお願い申し上げます。

平成22年 10月末現在

高校	20年 3月卒	21年 3月卒		22年 3月卒		23年 3月卒		
			対前年比		対前年比		対前年比	
求 人 数	管内	738	803	8.8	429	▲ 46.6	446	4.0
	県外	210	244	16.2	138	▲ 43.4	197	42.8
	合計	948	1,047	10.4	567	▲ 45.8	643	13.4
求 職 数	男	228	221	▲ 3.1	182	▲ 17.6	209	14.8
	女	153	136	▲ 11.1	107	▲ 21.3	156	45.8
	計	381	357	▲ 6.3	289	▲ 19.0	365	26.3
就 職 数	男	192	179	▲ 6.8	126	▲ 29.6	133	5.6
	女	88	57	▲ 35.2	44	▲ 22.8	77	75.0
	計	280	236	▲ 15.7	170	▲ 28.0	210	23.5
求 人 倍 率	管内	1.94	2.25	0.31	1.48	▲ 0.76	1.22	▲ 0.26
	合計	2.49	2.93	0.44	1.96	▲ 0.97	1.76	▲ 0.20
内 定 率	73.5 %	66.1 %	▲ 7.4 ポイント	58.8 %	▲ 7.3 ポイント	57.5 %	▲ 1.3 ポイント	

**平成23年 3月卒  
中卒・大卒等求人も  
よろしく申し上げます**

◆ お問い合わせ先 ◆

**ハローワーク日立**

**求人・専門援助部門**

**TEL 0294-21-6441**

**FAX 0294-23-3420**

## 平成 23 年度 講習・教育計画

	種 別	開 催 日	実 技 会 場	
技 能 講 習	玉掛け	4/7~9 5/12~14 6/9~11 8/4~6 10/6~8 12/8~10 2/2~4	(株)日立製作所 日立事業所	
	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	4/27~28 12/6~7		
	有機溶剤作業主任者	4/20~21 5/10~11 6/7~8 8/31~9/1 11/9~10 2/8~9		
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	6/14~17 10/25~28 2/21~24	日立商工会議所会館	
	ガス溶接	9/30~10/1 2/17~18	(株)日立製作所 日立事業所	
	フォークリフト運転(学科)	4/6 5/31 7/8 9/2 11/15 1/12	(社)日立労働基準協会実技会場	
	乾燥設備作業主任者	5/25~27		
	プレス作業主任者	7/20~22		
	特 別 教 育	アーク溶接	11/11~12	(株)日立製作所 日立事業所
		クレーン運転	4/15~16 10/21~22	(株)日本AEパワーシステムズ国分事業所
研削といし(自由研削)		7/30 1/21	日立アプライアンス(株)多賀事業所	
研削といし(機械研削)		3/9~10	日立アプライアンス(株)多賀事業所	
プレス・シャー		12/2~3	日立アプライアンス(株)多賀事業所	
電気(低圧)取扱い業務		9/16~17	(株)日立製作所 日立事業所	
粉じん作業		7/26		
講 習 会	安全衛生推進者等養成講座	8/2~3		
	職長教育	5/17~18 7/12~13 9/28~29 11/30~12/1 1/17~18 3/1~2		
	リスクアセスメント担当者(製造業等) 研修会	7/7		

- ※ 1. 学科の会場は全種目 日立商工会議所会館 4 階です。  
2. 開催日又は会場は講師及び会場の都合等により変更になることもあります。



謹賀新年

(社)日立労働基準協会  
事務局一同

あけましておめでとうございます。  
役員をはじめ運営委員の皆様、会員の皆様には、日頃から協会の事業運営にご支援ご協力いただき、改めて厚く御礼申し上げます。

平成二十二年は、景気の低迷が続いている中ではありましたが、各種講習会の受講者数や安全衛生大会等の参加者数に減少は見られませんでした。皆様のご協力に感謝申し上げます。平成二十三年も各種講習会等の計画的な開催に努め、会員事業場の資格者の養成や安全衛生水準の向上に協力して行きたいと思っております。

今年も良い年になりますよう、職員一同心も新たに業務に精励して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

(大内 記)

## 編集後記

年末年始無災害運動

2010 12 / 15 → 2011 1 / 15

主催：中央防災防止協会  
後援：厚生労働省

中央防災防止協会  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL: 03-5442-4944 FAX: 03-5442-4945  
E-MAIL: center@cpa.or.jp